



議会だより

やまと

2026
No. 140

令和8年2月発行



令和7年度二十歳を祝う会



必要な経費など

一般会計補正 1億3,461万円

12月定例会開催

令和7年度 11月補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	127万円	57億3,861万円

令和7年度 12月補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	1億3,461万円	58億7,322万円
国民健康保険特別会計	60万円	8億5,841万円
介護保険特別会計	2,159万円	9億7,011万円
後期高齢者医療特別会計	264万円	1億178万円
水道事業会計	(収益的支出)	90万円
	(資本的支出)	△2,065万円
農業集落排水事業会計	(収益的支出)	72万円

令和7年度 1月補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	1億5,703万円	60億3,796万円

※議案第1号 令和7年度大玉村一般会計補正予算の専決処分 771万円

鈴木保夫氏（玉井字南町）の選任について
同意した。任期は、令和7年12月24日から令和10年12月23日までの3年間。
人格、見識ともに適任であると認め、
固定資産評価審査委員会委員の選任についての同意です。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任の同意

12月補正予算 主なもの

- 名誉村民章・略章作成業務委託料 130万円
- 定住促進住宅団地造成事業交付金 200万円
- 妊産婦健康管理に要する経費 31万円
- 農業機械等共同利用整備事業補助金 788万円
- おおたまのおいしい米出荷奨励事業補助金 150万円
- 地域活性化起業人協定締結業務委託料 36万円
- 有害鳥獣被害防止対策に要する経費 221万円
- 道路等維持補修工事費 1,500万円
- 本宮方部学校給食センター協議会運営負担金 156万円

12月定例会は、5日から10日までの6日間の会期で開かれました。内容は、村長提出案件17件（条例制定1件、条例改正8件、補正予算6件、人事案件1件、その他1件）および議員発議1件、合わせて18件が提出され、審議した結果、原案どおり可決しました。陳情は1件提出され、審査結果は4ページのとおりです。

有害鳥獣被害対策に

11月臨時会 議決結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第84号	大玉村名誉村民条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第85号	令和7年度大玉村一般会計補正予算について	原案可決
議案第86号	令和7年度大玉中学校（校舎・体育館・武道館等）照明LED化工事に係る工事請負契約について	原案可決
議案第87号	区長の委嘱について	同 意

12月定例会 議決結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第 88号	大玉村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第 89号	大玉村議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 90号	村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 91号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 92号	大玉村一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 93号	大玉村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 94号	大玉村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 95号	大玉村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 96号	大玉村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 97号	大玉村名誉村民の推戴について	原案可決
議案第 98号	令和7年度大玉村一般会計補正予算について	原案可決
議案第 99号	令和7年度大玉村国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第100号	令和7年度大玉村介護保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第101号	令和7年度大玉村後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決
議案第102号	令和7年度大玉村水道事業会計補正予算について	原案可決
議案第103号	令和7年度大玉村農業集落排水事業会計補正予算について	原案可決
議案第104号	大玉村固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同 意
議員発議第7号	物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書について	原案可決

1月臨時会 議決結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第 1号	令和7年度大玉村一般会計補正予算の専決処分の承認を求ることについて（1月専決）	原案可決
議案第 2号	令和7年度大玉村一般会計補正予算について	原案可決

12月に提出された陳情

件名	提出者	付託委員会	審査結果
物価上昇に見合う年金引き上げを求める陳情書	福島市舟場町 全日本年金者組合福島県本部 執行委員長 佐藤 征司	産業厚生	採択

議員発議 意見書1件を提出

意見書	提出先
物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書	内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

※意見書とは…地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめたもの。地方自治法第99条には、「地方自治体の議会は、当該普通公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定されている。具体的には、議員が発議して本会議にはかり、議長名で関係機関に提出する。



12月定例会では9日、10日の2日間にわたり、8人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁を要約した内容は、質問順に5ページから12ページです。

さいとう 斎藤 信一	1. PTA資源物回収の再構築を 2. 村内企業の人材確保の支援を	5ページ
わたなべ 渡邊 啓子	1. 空き家対策の今後のあり方は 2. 子どもたちの健やかな成長のために	6ページ
たけだ 武田 悅子	1. 村民の暮らしを支える制度の充実を 2. 鳥獣被害対策の充実を	7ページ
すどう 須藤 軍蔵	1. 健全財政の維持と公共施設の今後は	8ページ
さんべい 三瓶 賢一	1. 空き家の実態と対応は 2. J-クレジット制度の普及を	9ページ
すがはら 菅原 貴子	1. 第五次大玉村総合振興計画の進行管理は 2. 村道弓谷地一大畑線拡幅工事の検討状況は	10ページ
たてした 館下 憲一	1. 有害鳥獣対策で住民の安全を	11ページ
さわらさゆり 佐原佐百合	1. ホームページ改善と公式LINEの導入を 2. マチュピチュ村との交流を深めるために	12ページ

※一般質問とは…議員が村行財政全般にわたりて、村に対し説明を求めまたは所信をただすこと。大玉村議会の一般質問は、一人30分以内で、答弁時間は含まない。

一般質問

ここが聞きたい！
8人の議員が登壇

斎藤信一議員



教育部長
の事例や地域他の意向、学校



PTAによる回収された資源物の仕分け

PTA資源物回収の再構築を

質問題旨

PTAの資源物回収が廃止された学校もあるが、学校支援と環境教育につながる新たな仕組みの検討を求める。

斎藤

PTA主導の資源物回収が廃止された小学校があるが、理由を伺う。

教育部長

保護者の多忙化や参加率の低下、資源物を回収するトラックがないなど搬送手段の問題が理由と伺っている。

斎藤

古紙や段ボールに限定して民間事業者と連携した回収ステーションを学校に設置し、PTAに負担をかけないで学校を応援できなかいか伺う。

住民福祉部長

回収された資源物は、もとみやクリーンセンターで収益化し、その一部を村内行政区に世帯数に応じて還元している。安達広域行政組合を構成する自治体としては慎重に検討しなければならない。

現場の負担を踏まえ、学校やPTA等と意見交換を行いたい。

斎藤

資源物回収は、子どもたちがリサイクルを実体験で学ぶ貴重な機会であり、教育的効果も期待できるのではないか。

教育長

中学校では生徒会を中心にアルミ缶の回収を行い、社会貢献に役立てる学びを実践している。地域の方々の思いで何かしらできる取り組みがあれば、大変ありがたいと考えている。

斎藤

手不足が深刻化している。特に小規模事業者への影響をどう捉えているか。

産業建設部長

商工会との懇談会では、募集をしても応募がないなど約7割の企業が人手不足と伺っている。

斎藤

村の魅力と企業の求人を一体的にホームページで発信する採用広報ができるといふことから、企業が自社の魅力を発信

村内企業の人材確保の支援を

質問題旨

大玉村中小企業・小規模企業振興基本条例の理念に基づき、企業の採用広報やPRを行政が支援できないか。

斎藤

村内企業でも人手不足が深刻化している。

特に小規模事業者への影響をどう捉えているか。

村長

商工会が中心に進めていただき、商工会が必要とする支援は協議し、これからも新たな支援も考えていきたい。

斎藤

する取り組みの支援を検討できないか伺う。

The screenshot shows the homepage of Ootani Village (大玉村) with a navigation bar and various links. Below the navigation, there is a section titled "Job Information" (就職情報) which includes a link to the "Ootani Village Job Guide" (大玉村企業ガイド). The guide page features a large image of the village landscape and text about the guide's purpose.

村の魅力と企業の求人情報の掲載を

一般質問

空き家対策の今後のあり方は

質問題旨

空き家の適正管理や利活用を促して、放置空き家にしないための対策を考える。



わた
なべ
けい
こ

A black and white photograph of a traditional Japanese house with a tiled roof, situated in a rural landscape with mountains in the background. The house has multiple gables and a prominent entrance. In the foreground, there is a field and some bushes. A utility pole stands near the house.

空き家を活用し定住促進を

を適正に管理するお願
いのチラシを同封し、
空き家バンクや空き家
を移住者等に貸す場合
の空き家改修等支援事
業補助金や解体する場
合の空家除却費補助金
の案内をしている。

総務部長 需要と供給のバランスが課題であり、現時点では需要は少ないと見ていく。

調査した結果、56件が空き家と判定された。
渡邊 放置空き家にしないための対応を伺う。

渡邊 村が空き家を取得または借り上げて改修し、安価な利用料で貸し出したり売却したりすることはできない。また、田舎暮らしで体験住宅として活用で

総務部長 空き家

総務部長 空き家にな

渡邊 本村の空き 家の実態調査の結果を同う。

渡邊相続など空き家に関する理解を深めるセミナーを開催できな

質問趣旨

子どもたちの健やかな 成長のための こころの育成

幼稚園の弁当給食や放課後児童クラブの大変ありがたい制度であるが、課題は

なし
か

渡邊 10月から始まつた幼稚園の弁当給食は大変評判が良いが、量が少ないという声がある。ご飯のほかつりが

らを改善するためには、それぞれの小学校に、課後児童クラブを置くことが必要ではないか。

ることが望ましいと認識している。現時点では大山小学校に空き教室がないため、今後の状況を見極めながら検討をしていきたい。

教育部長 ご飯の標準量は110グラムで、おかわりは供給体制上の制約があり難しい。標準量で足りない場合は、弁当給食ではなく家庭の弁当に変更していただき対応をしてい

校庭で外遊びができるようになるなどの環境面でも小学校で実施す

渡邊 弁当給食が始まつてからアンケート調査などはしているか。



大切な食育のスタート

武田 悅子 議員
たけだえつこ



村民の暮らしを支える制度の充実を

質問題旨

福祉や教育は村政の柱、施策をさらに充実させるべきではないか。

武田 指定難病の方は村内には何人いるのか。医療費の助成はあるが、医療費以外に支援できる制度をつくることはできないか。
住民福祉部長 78人の方が認定を受けている。医療費以外の支援は他の自治体の状況を見ながら検討したい。

武田 保険証がマイナ保険証となり、滞納者は自己負担が10割となる資格確認書が発行される。経済的理由で受診できない人がでないよう、対応をしているのか。受診控

武田 村内の小中学生の給食費は無償だが、特別支援学校に通学している子どもたちの給食費も無償にできないか。
教育部長 就学支援制度などにより、世帯所得に応じて負担軽減が図られている。現在、村内から特別支援学校に通う児童生徒は無償の対象である。

村長 特別支援学校に通学している子どもの給食費も4月から所得に応じて負担軽減が図られる。現在、村内から特別支援学校に通う児童生徒は無償の対象である。

武田 クマ対策は、村だけでなく県でも行われているが、県と連携した取り組みには何があるのか。
産業建設部長 専門家の派遣による出没箇所の診断と分析や対策に関する助言、緊急銃猟や夜間銃猟の講習会や想定訓練などがある。

武田 クマ対策として柿の木の伐採ややぶの刈払いも有効であるが、これらに村が支援できないか。

武田 緩衝地帯の整備などクマと人間の生活空間を分けるゾーニングが有効だと思う。森林環境税を活用し、森

産業建設部長 鳴らす取り組みもある。専門家の意見を聞きながら村に合った対策を検討したい。



10月に開講したあだち支援学校

鳥獣被害対策の充実を

質問題旨

全国でクマの被害が増えている。人命を守ることは第一だが、共生するための取り組みも必要ではないか。

産業建設部長 鳴らす鳥獣被害対策実施隊の意見を聞きながら現状を踏まえ、見直しを検討した。

産業建設部長 森林環

境税の使い道として、森林を害獸から守る取

り組みもある。専門家の意見を聞きながら村

に合った対策を検討し

たい。



鳥獣被害対策実施隊が設置した箱わな

武田 産業建設部長 県の支援事業がどこまで該当になるか検討していくといきたい。

武田 村の鳥獣被害計画は現状を踏まえた計画に見直すべきではないか。

健全財政の維持と 公共施設の今後は

質問趣旨

公共施設は更新や修繕、統廃合も視野に入れるべきである。その上で健全財政をどのように維持していくのか。



須藤 軍藏 議員

す どう ぐん ぞう

須藤 公共施設の老朽化対策、整備計画は今後の自治体運営にとって大きな課題となる。内部での検討が行われていると聞くが、検討している施設はどこか。

須藤 検討している施設は、堆肥センター、大山公民館、再エネ・アグリパークなども整備検討の対象である。

須藤 公共施設の修繕や更新、統廃合を決定するうえで方針決定に至るまでのプロセスが大事だと思う。考え方順位をつけていくのか。



須藤 令和6年度の村の財政決算状況が公表された。各種指標から村の財政状況をどうみるのか。

須藤 財政力指数は0・37、経常収支比率は87・8%、実質公債費比率は3ヵ年平均で7%、将来負担比率は数値算定には至らなかつた。財政調整基金、特定目的基金とともに前年度末残高を上回っており、健全財政を維持できている。



住民サービスと公共施設を維持するには

須藤 人口減少が進むなか、財源の点からもこれまでの行政サービスをすべて利用することができない場合もあると思うが、弱者にしわ寄せがあつてはならない。どのように考えられるのか伺う。

須藤 行政需要を見極め、廃止または縮小の方向付けを行い、新たな住民サービスにつなげたい。



空き家の実態と対応は

質問趣旨

空き家の増加と荒廃が、景観や防災上の課題であり、空き家対策の強化が必要ではないか。

三瓶

空き家の実態と税制上の取り扱いを伺う。

総務部長

2月から7

月に実態調査を行い、127件のうち56件が空き家と判定された。

空家等対策の推進に関する特別措置法により、特定空き家や管理不全空家として市町村から勧告を受けると、住宅特例は解除され、翌年度から敷地にかかる固定資産税が増額となる。

木が伸び放題となつてゐる空き家への対応を伺う。

総務部長

敷地の境界を越えている草木の除去や放置物の撤去を行なう。

が実施し、その後も改善が見られないため、

法に基づく立入調査を実施し、特定空家と認定し、所有者への助言

や指導をした事例がある。

三瓶 空家除却費補助金の件数と周知方法は。

産業建設部長 本年度は2件である。緊急を要する空き家の所有者には直接連絡するなど対応に努めている。

三瓶 敷地内の草や樹木が伸び放題となつてゐる空き家への対応を伺う。

J-クレジット制度の普及を

質問趣旨

農業や林業分野、地方公共団体の新たな収入につながるよう、J-クレジット制度※を普及すべきではないか。

三瓶

空き家の実態と税制上の取り扱いを伺う。

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業課長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機

三瓶

空き家の実態と税制上の取り扱いを伺う。

総務部長

2月から7

月に実態調査を行い、127件のうち56件が空き家と判定された。

空家等対策の推進に関する特別措置法により、特定空き家や管理不全空家として市町村から勧告を受けると、住宅特例は解除され、翌年度から敷地にかかる固定資産税が増額となる。

木が伸び放題となつてゐる空き家への対応を伺う。

総務部長

敷地の境界を越えている草木の除去や放置物の撤去を行なう。

が実施し、その後も改善が見られないため、法に基づく立入調査を実施し、特定空家と認定し、所有者への助言

や指導をした事例がある。

三瓶 空家除却費補助金の件数と周知方法は。

産業建設部長 本年度は2件である。緊急を要する空き家の所有者には直接連絡するなど対応に努めている。

三瓶 敷地内の草や樹木が伸び放題となつてゐる空き家への対応を伺う。

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

三瓶

玉井財産区の森林の適正な管理もJ-クレジット制度の認証対象となるのではない。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業建設部長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

三瓶

玉井財産区の森林の適正な管理もJ-クレジット制度の認証対象となるのではない。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業建設部長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

三瓶

玉井財産区の森林の適正な管理もJ-クレジット制度の認証対象となるのではない。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業建設部長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

三瓶

玉井財産区の森林の適正な管理もJ-クレジット制度の認証対象となるのではない。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業建設部長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

三瓶

玉井財産区の森林の適正な管理もJ-クレジット制度の認証対象となるのではない。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業建設部長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

三瓶

玉井財産区の森林の適正な管理もJ-クレジット制度の認証対象となるのではない。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業建設部長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機

三瓶

農家の新たな収入につながるJ-クレジット制度の普及活動の状況を伺う。

三瓶

玉井財産区の森林の適正な管理もJ-クレジット制度の認証対象となるのではない。

産業課長 令和6年度に認定農業者連絡協議会の主催で研修会を行つた。今後はJAや関係機関と連携しながら検討していきたい。

三瓶 J-クレジット制度に取り組んでいる農家数と面積を伺う。

産業建設部長 確認できた農家数は4戸で、面積は約110haである。

三瓶 もみ殻などを活用した燃炭に取り組む考えはあるのか。

産業建設部長 燃炭は土壤改良剤として利用でき、農地に施用すればJ-クレジット制度の対象となる。今後、農業振興公社や関係機



認定農業者連絡協議会研修会
(令和6年6月6日)

第五次大玉村総合振興計画の進行管理は

質問趣旨

令和8年度からの後期計画で重点的取り組む施策を伺う。



菅原 貴子 議員



菅原 総務部長 総合振興計画の前期計画は令和7年度まである。8年度からの後期計画で重点的に取り組む施策を伺う。

菅原 総務部長 多岐にわたるが、農業の担い手の育成や新規就農者支援のほか、スマートICの整備と4号線沿線の工業集積拠点や直売所を核とした地域振興施設の整備である。定住人口増加対策と子育て支援の補助事業を維持しながら、(仮称)子育て支援センターの早期完成を目指していきたい。

菅原 総務部長 アットホームの運営の見直し、補助金や交付金の縮小による道路整備の遅れなどがあったが、おおむね計画に沿った事業展開が図られている。

菅原 総務部長 後期計画の策定期は。

菅原 総務部長 庁内で組織する企画調整委員会、パブリックコメント、総合振興計画審議会を経て年度末には決定していきたい。

菅原 産業建設部長 令和6年3月議会で採択された陳情の村道拡幅工事のその後の検討状況を伺う。

菅原 産業建設部長 本整備総合交付金事業において国が重点事業に掲げる通学路に関する交通安全施設整備事業の予算確保に向けて準備を進めている。

菅原 産業建設部長 子どもたちの通学の安全確保のために、代替措置の進捗状況を伺う。



通学路の安全確保を

村道弓谷地一 大畑線 拡幅工事の検討状況は

菅原 総務部長 前期計画で実現できなかつた施策はあるか。

菅原 総務部長 アットホームの運営の見直し、補助金や交付金の縮小による道路整備の遅れなどがあったが、おおむね計画に沿った事業展開が図られている。

菅原 総務部長 児童生徒が安全に登下校できるよう道路拡幅の陳情の検討状況を伺う。

菅原 産業建設部長 令和6年3月議会で採択された陳情の村道拡幅工事のその後の検討状況を伺う。

菅原 産業建設部長 ルを村道北側の水路上に移設できないか。

菅原 産業建設部長 員のあり方は総合的に検討しなければならない。事業用地の確保が困難な場合はプレキャスト工法なども検討したい。



有害鳥獣対策で住民の安全を

質問趣旨

連日のように出没するクマに、
鳥獣被害対策実施隊が対応しているが課題も多い。

館下

有害鳥獣対策の
過去3年間と今年の実績を伺う。

産業課長

令和4年は

イノシシが29頭、5年

はイノシシが39頭、ク

マが1頭、6年はイノ

シシが24頭、クマが1

頭、7年はイノシシが

39頭、ニホンジカが3

頭、クマが14頭である。

の課題を伺う。

館下緊急銃獵の実施

産業建設部長 マニュ

アルの作成、講習会や

想定訓練の実施、職員

との連携や協力体制の

構築などである。

館下夜間の緊急銃獵

の研修会を村ではどの

ようを考えているか。

村長 県では開催され

ていないため至急、開催

するよう要望し

ている。

館下休日、早朝、夜間

などに村職員が対応し

ているが、負担を軽減

できないか。

館下ガバメントハン

ターミを設置する考えは。

村長 村では狩猟免許

取得の費用全額補助や

銃の購入補助もあるの

で、ガバメントハンター

の設置も検討したい。

館下ガバメントハンターミを設置する考えは。

村長 村では狩猟免許

取得の費用全額補助や

銃の購入補助もあるの

で、ガバメントハンター

の設置も検討したい。

館下

捕獲に応じて実施隊に交付される報償が、国の予算の都合により減額されないよう働きかけているか。

産業課長 全国町村会や県町村会を通じて、国に要望している。

村長 全国町村会や県町村会を通じて、国に要望している。

館下重量のある箱わ

なを設置する作業を軽減するためにクレーン

を導入できないか。

村長 実施隊と協議し、技術者の指導を受けながら検討していきたい。

館下

国はクマを「とる」「まもる」「よせつけない」とあるが、「よせつけない」対策は何か。

産業課長 村の山林の半分以上を国有林が占めていることから、クマの食料となる木の実をつけたナラ等の広葉樹を植栽してもらうことができないか、林野

半分以上を国有林が占めていることから、クマの食料となる木の実をつけたナラ等の広葉樹を植栽してもらうことができないか、林野

半分以上を国有林が占めていることから、クマの食料となる木の実をつけたナラ等の広葉樹を植栽してもらうことができないか、林野



箱わな設置の作業軽減を



住民の安全のために出動する実施隊

館下夜も休日も担当職員が現場に行つて、写真を撮り、スプレーで日付を書くなどの作業をしている。実施隊の中で、写真を撮るなどの作業を行えるかを話し合っていたとき、了解をいただければ、その方法を取つていきたい。

館下ガバメントハンターミを設置する考えは。

村長 村では狩猟免許

取得の費用全額補助や

銃の購入補助もあるの

で、ガバメントハンター

の設置も検討したい。

館下休日、早朝、夜間などに村職員が対応しているが、負担を軽減できないか。

村長 県では開催されないため至急、開催するよう要望している。

館下ガバメントハンターミを設置する考えは。

村長 村では狩猟免許

取得の費用全額補助や

銃の購入補助もあるの

で、ガバメントハンター

の設置も検討したい。

館下ガバメントハンターミを設置する考えは。

村長 村では狩猟免許

取得の費用全額補助や

ホームページ改善と 公式LINEの導入を

質問趣旨

スマートフォンでの閲覧が増える中、ホームページの見づらさの改善とLINEを活用した情報発信の工夫が必要ではないか。



佐原 佐百合 議員



ホームページの早期改善を

総務部長 佐原 スマートフォンに対応しているが、表や名簿が見づらい表記になつていて、表や名簿が見づらい表記になっていることは把握している。リニューアルに合わせて、見やすい表示になるように検討していきたい。

総務部長 佐原 ホームページを改善、もしくは更新する考えは、更新に必要な財源確保ができない状況である。費用を抑えられた更新も検討したが

総務部長 佐原 ホームページの更新とも併せて検討を進めたい。

佐原 村長 JICAのプロジェクトを活用し、村民や村職員をマチュピチュ村に派遣し、将来の両村の核となる人材育成にも取り組みたい。

他に次の質問がありました。
・村道新座・仲ノ在家線狭い道路整備事業の早期完成を

質問趣旨
村とマチュピチュ村の今後の方針性や交流の意義を伝え、未来を担う子どもたちと村民の理解促進につなげたい。

マチュピチュ村との交流を深めるために



日本の文化や言葉を学ぶ
マチュピチュ村の子どもたち

総務部長 佐原 学校では、国際理解をどのように取り組んできたのか。
教育部長 佐原 ウクライナ支援募金活動やJICA隊員からの学びを通して、身近な国際協力を考え方行動してきた。台湾の大竹国民中学との交流や、マチュピチュ村をより身近に感じてもらうためには。

総務文教常任委員会

10月16日



10月16日（木）に協働の地域づくりや奨学金制度等に関する調査を行い、総務課と企画財政課から話を伺いました。

大槌町

10月9日（木）に岩手県大槌町において、地域づくりの取り組みと奨学金制度の調査を行いました。



大槌町（10月9日）

もつせえ大槌」の実現に向けた意見交換や企画提案の場として年2回開催しています。

集落支援員配置事業

令和6年度から住民と行政の「つなぎ役」

として町内7地域に配置しています。活動は

地域点検・調査や話し合いの支援などであり、

集落支援員による「伴走型による地域支援」

を行い、地域と行政が協働で地域づくりを進めています。

図書館やふれあいセンター等を統合した町直営の施設で、夜10時まで子どもから大人までが気軽に利用でき、地域の大きな役割を担っています。館内行事は、住民が中心となり運営を支え、交流の活性化につながっています。

文化交流センター「おしゃっち」

図書館やふれあいセ

ンター等を統合した町

直営の施設で、夜10時

まで子どもから大人ま

でが気軽に利用でき、

地域の大きな役割を担

っています。館内中

行事は、住民が中心と

なり運営を支え、交流

の活性化につながって

います。



文化交流センター「おしゃっち」

11月13日（木）に西郷村において、奨学金制度の調査を行いました。

西郷村

奨学金返還 支援事業補助金

将来を担う若者の定住を図るため、村内に定住し、村内の企業等に就業している方を対象として、平成30年度から奨学金の返還を支援しています。

委員会の意見

協働の地域づくりは、

行政区長や行政支援員だけに頼らない新たな方法を検討することが必要ではないかと感じました。



西郷村（11月13日）

人材育成基金奨学生

家庭の事情や経済的な理由で高校や大学等に進学が困難な学生に

入学一時金を貸与する

ことで、教育の機会均

衡等を図り、社会に貢献できる豊かな人材を育成することを目的と

しています。平成23年

度から調査や検討を進

め、25年12月から奨学

生の募集を開始しました。

本村の現状と照らし合わせる中で、多くの気づきが得られる貴重な機会となりました。

大槌町「ミニティ協議会」

自治会、町内会、支援団体等が参加し、協働による地域・まちづくりの目指す姿「お

保護者が町内在住で経済的な理由により修学が困難な方を対象に、育英のための貸付けを行い、町の発展に寄与する人材を育成する貸与型の制度です。

本年度から調査や検討を進め、25年12月から奨学生の募集を開始しました。

本年度から調査や検討を進め、25年12月から奨学生の募集を開始しました。

産業厚生常任委員会

10月9日



農業振興公社の事業として令和6年度から乾田直播の試験栽培を行つており、7年度も乾田直播を行いましたが、粘土質のほ場での乾田直播は水稻の生育が難しい見通しとなつたことから、通常の水稻栽培に切り替えました。



10月9日（木）に農業振興施策に関する調査を行い、産業課と農業振興公社から農業の現状について話を伺いました。

乾田直播と湛水直播が行われた村内のほ場を調査しました。

委員会の意見

①湛水直播は条件の異なるほ場で研究が進められ、成果を積み上げるとともに、乾田直播も村内の適したほ場で研究が続けられることを期待します。

②農地集積に向けて、住民の理解をどのように深めていくかが大切であり、なぜ農地集積が必要なのかをていねいに説明し、住民の理解を進めていただきたい。

③農業振興公社の職員が現場に出て作業しなければならない現状にあり、農業振興公社本来の業務を確実に行えり、今回は農事組合法人「農音」代表理事に話を伺いました。

農業振興公社の事業として令和6年度から乾田直播の試験栽培を行つており、7年度も乾田直播を行いましたが、粘土質のほ場での乾田直播は水稻の生育が難しい見通しとなつたことから、通常の水稻栽培に切り替えました。

芳賀町では平成22年から集落営農が始まりました。町には集落営農の団体がいくつかあります。専業農家及び退職後農の団体がいくつかあります。今回は農事組合法人「農音」代表理事に話を伺いました。

市貝町

11月7日（金）には

栃木県市貝町において集落営農の調査を行いました。平成5年に集落営農を導入した際に

相談し3年かけて設立、平成31年に法人化しました。



市貝町（11月7日）

た。湛水直播は、ほぼ順調に生育し、今後は湛水直播のみの試験栽培を検討しているそうです。

芳賀町



芳賀町（11月6日）

11月6日（木）には栃木県芳賀町において集落営農の調査を行いました。

した。現場作業に女性2名が携わり、ドローン操作等のスマート農業や法人会計を担うなど新しい扱い手像が形成されています。

法人化によりさまざまな補助金を受けることができ、補助金申請には行政の積極的な支援が行われています。

ほ場整備率は98・9%と高く、大区画化により省力化と低コスト化が進み、農地集積率も69・1%で、法人化・集落営農の組織化も進行しています。さらに、自動操舵トラクター、ドローン、防除技術などスマート農業が普及しています。

して支援したことでもうまく軌道に乗りました。法人化の際に土地提供者や兼業農家や作業従事者など多様な住民が参画できる方式を採用したことでも軌道に乗った要因です。遊休農地を法人が一括で借り受け耕作放棄地の抑制に成功している事例や3、4人の小規模組織でも20年以上継続している事例があります。複数の小規模営農組織の合併や連携を行政やJAが積極的に支援しています。

議会運営委員会・議会広報編集特別委員会視察研修

11月10日



朝日町議会



三川町議会

11月10日（月）に山形県朝日町議会、三川町議会において議会運営委員会と議会広報編集特別委員会が合同で研修をしました。町の将来を担う次世代の育成と議員のなり手不足の問題に真摯に向き合っている議会の皆さんと意見交換することができました。



第6回おおたまコミュニティフェスタ

11月1日（土）に改善センターで開催されたコミュニティフェスタに大玉村議会も参加しました。

「大玉村の未来をデザインする」をテーマに小学生から大人まで皆さんがそれぞれに思うことをふせんに書いて貼っていただいたり、タブレットを使って地方議会検定に挑戦していただいたりしました。皆さんのご意見は、議会で精査し、議論して調査に役立てていきます。

次代を担う子どもや若者の皆さんにも議会を身近に感じて関心を持っていただけるように取り組んでまいります。



三城目地区遊水地対策協議会講演会（矢吹町）

矢吹町の複合施設KOKOTTOにおいて12月6日（土）に開催された講演会に大玉村議会も参加しました。福島大学の川越清樹教授の「遊水地の可視化に向けた取り組み」の講演や意見交換などを通して、阿武隈川流域で進められている遊水地群の整備や治水事業に理解を深めました。



議会広報編集特別委員会 勉強会

12月19日（金）に全国町村議会議長会の研修動画を視聴しました。福岡県大刀洗町議会の平山賢治広報委員長から「議会活性化と連動した広報紙づくり」を学びました。





鈴木秀忠さん 白藤景さん 菊地彩菜さん 根本陽光さん 後藤拓真さん
遠藤啓造さん 渡邊美咲さん 伊藤ひなさん 渡邊聖さん

2025おおたま二十歳のつどい実行委員会

記念品のカトラリーセットに込められた思いは、スプーンは「幸せをすくう」「フォークには「幸せを書き集める」箸には「幸せの橋渡し」という意味があります。成人として自分の手で幸せをすくいあげ、書き集めてほしいという願いや、二十歳を節目に、自分たちが地域社会をつないでいく橋渡しになつてほしいという思いを込めました。



テーマ「今日、20才になりました」に込めた
思いは



社会との橋渡し、社会との関わりは
陽光さん 相手に合わせることも大切だと思っています。自分も成長してみんなから信頼されるような存在になりたいです。

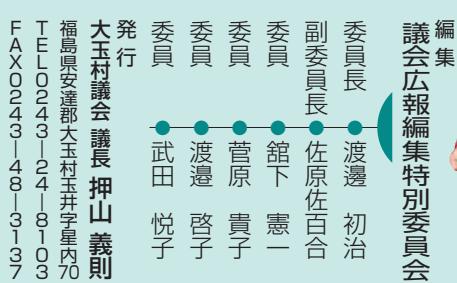
秀忠さん 家業を継いで、頑張りたいです。
美咲さん 歯科衛生士の資格を取り、社会と関わりながら、いろいろな分野に挑戦したいです。
啓造さん 設計士の勉強をしています。将来は、設計士として独立したいです。

拓真さん 今は、地元を離れて新しいことに挑戦したい。将来は農業関係の仕事に就きたいです。

ひなさん 将来はまだ
決めていないが、父から
教わった米作りも楽し
いです。農業もいいか

聖さん 柔道整復師、鍼灸師を目指して勉強しています。いつたん地元を離れ、経験を積んで、大玉村に戻つてしまひです。

将来の夢は
彩菜さん 大学で先生
になる勉強をしていま
す。卒業後は県内で、
学校と地域をつなぐ橋
渡しをしたいです。



卷之三

広報委員のひとこと

秋に満点さくらカー

おおたま